

## ♪多言語でわくわく子育て

オラー！夫と7歳息子、5歳娘の4人家族です。ヒッポに出会ってから1年。私がヒッポに入会したきっかけは、息子が小学校に入学し、学校以外にも広い世界や価値観を体験させたいという思いからでした。そして、私も世界の人々と交流してみたい気持ちが前々からあったからです。息子は、様々な国に興味津々らしく、ファミリーでは国旗クイズが大好きで、多言語の流れるテレビ番組にもとても興味を示しています。娘はマイクを持ってのメタ活（音源から流れてくる多言語を聞こえたままに言う）が大好きで何語でもスラスラまねっこします。家でかけている多言語CDの音もいつの間にか口ずさんでいて親の私がびっくり。はじめはチンブンカンブンだった私も、いろいろなことばを楽しみながら少しずつ聞き取れるようになってきました。世界の人々と手を取り合っ、笑顔が自然にこぼれる体験や交流を続けていきたいです。  
(須賀川市在住のママ)



## 多言語×脳科学

多言語の音にふれながら、自然に習得することの重要性が脳科学的に明らかに！

MIT（マチューセツ工科大学）スザンヌ・フリン教授（多言語獲得研究）＋東京大学・酒井邦嘉教授（言語脳科学）＋ヒッポファミリークラブ（多言語活動の実践）との「多言語活動・多言語人間に対する共同研究」が2016年から始まり、その成果がこの3月に論文発表されました。多言語の方が二言語より脳活動が活発となり、多言語の音声に触れながら新しい言語を自然に習得することの重要性を明らかにしました。



お申込み・お問い合わせは、

下記フリーダイヤルまたはホームページからどうぞ

☎ 0120-557-761 (平日 10:00~17:30)

<http://www.lexhippo.gr.jp/>

一般財団法人 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ  
東京都渋谷区渋谷 2-2-10 青山H&Aビル3F

(地域連絡先：080-1826-4027 矢口)



教育  
講演会

世界のことばで話してみよう！  
世界に開かれた心を育む♡

親子ではじめよう！

# 多言語のある暮らし

# 我が家に世界がやってきた♪

主催：一般財団法人 言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ  
後援：会津若松市教育委員会・喜多方市教育委員会  
会津坂下町教育委員会・湯川村・湯川村教育委員会  
公益財団法人福島県国際交流協会



託児無料(要申込み)

参加  
無料

赤ちゃんからシニアまで♡ パパも一緒に♡

親子で参加できる講演会ワークショップ

6/20 日

6/27 日

13:30~15:00  
会津稽古堂(会津若松市)

10:30~12:00  
道の駅あいづ 湯川・会津坂下

限定10組・予約制

限定10組・予約制

\* 感染症蔓延状況により、オンライン開催または中止となる場合がございます。



こんなふうに思っているお母さんたちへ…

## 親子で参加できる ワークショップに来てみませんか

### ◆当日のプログラム◆

- 講師のお話
- パパもママも一緒に遊ぼう
- いろんなことばに触れてみよう
- 懇談タイム

♪ご家族・社会人・学生、どなたでも参加できます。



### これからは 多言語!

島国に住んで、日本語だけを話す私たち日本人にとって、多言語はあまりピンとこないかもしれませんが、でも…世界の半数以上の国では、日常的に2~3か国語以上のことばを誰もが自然に話して暮らしています。

それは、家族やその周りにその言語が聞こえ、話す環境にあるから。

ヒッポでは、日本にいながら多言語(いくつものことば)が聞こえる&気楽に話せる環境を作っています。

### 家族で 一緒に♪

お父さん・お母さんも一緒に、いろいろなことばを通して世界中の人と出会っていくことで、たくさんお友だちができ、親子共通の話題も増えます。そして、いつのまにか“どこの国の人もみんな同じなんだ”という平らな感覚をもち、そんな豊かな世界の中で子どもたちは生き生きと成長しています。心の中の国境が消えていく感動を一緒に体験してみませんか。

### 赤ちゃんに 学ぼう!

赤ちゃんがことばを身につけていく過程を見ると、お母さんやまわりの人たちにあたたかくことばをかけられ、はげまされながら話せるようになっていきます。人はことばが聞こえてくる環境でそのことばに親しみ、音を蓄え、そしてその音声を口に出したときに受けとめてくれる相手がいる中で、自然にことばができるようになります。

国や人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションができるようになれば…。そんな思いから1981年、多言語(いくつものことば)を自然習得(母語の習得プロセス)するヒッポファミリークラブは誕生しました。

本来、人間誰もが「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然の力を持っています。

ヒッポファミリークラブでは、学習ではなく、赤ちゃんが母語として自然にことばを話す場と同じように、「多言語の環境」を作っています。そんな中で育った家族や仲間たちと一緒に多言語を身につけて育てる活動を続けてきました。このグローバルな時代の中で、本当の意味での世界に通じるコミュニケーション力とはどういうものなのでしょうか?御家族で考える機会になればと思っています。